

長久手市行政評価票（A票：事業評価票）

事業番号	53	事業名	道路改良事業	担当部課	建設部土木課	
基本情報	第6次総合計画・基本目標	6 あえて歩いてみたくなるまち			決算書ページ	—
	行政改革指針・重点課題	—			会計区分	一般会計
	法定受託事務の有無	無			予算区分(款—項—目)	
	その他(関係計画、要綱等)	有 岩作地区生活道路整備基本計画			7-2-2 道路新設改良費	
	事業開始の背景、経緯等	緊急車両の通行が困難な狹隘道路を解消するため、道路の拡幅工事を行う必要がある。				
市民・民間事業者との連携協働の可能性	市民とのみ協働可			(両者と協働不可の場合はその理由)		

事業目的等	事業内容	(どのような事業なのか) 狹隘道路を解消するため、道路の拡幅工事を行う。
	事業対象	(誰、何を対象にしているか) 狹隘道路整備促進路線1位である、市道東島2号線における整備拡幅工事延長
	事業意図	(対象をどのような状態にしたいか) 道路改良を行い、安全で円滑な交通を確保する。

項目	単位	区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
			(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	(2021)
事業費(A)	千円	予算	17,277	38,268	34,742	21,590	190,091
		決算	63,339	37,079	23,164	14,112	
人件費(B)	千円	決算	4,798	6,666	4,489	7,158	
総コスト(C)=(A+B)	千円	決算	68,137	43,745	27,653	21,270	
事業対象の数(D) (R3年度は想定数)	m		—	—	—	30	70
対象あたりコスト(C/D)の 過去3年平均値	千円		—	—	—	709	

成果指標 (事業の意図を反映する指標)	単位	区分	H29年度	H30年度	R1年度	R2年度	R3年度
			(2017)	(2018)	(2019)	(2020)	(2021)
市道東島2号線道路拡幅整備延長【累計】	m	目標	—	—	—	30	70
		実績	—	—	—	30	
(指標の設定根拠)			(数値目標の根拠)				
道路拡幅を行うことで安全で円滑な交通を確保できると考えられるため。			市道東島2号線道路拡幅工事の年度毎の整備延長				
(前年から指標を変更した場合はその理由)							
(前年までの指標)							

これまでの振り返り	目標達成状況・分析コメント	(成果指標等の目標に対する達成状況・分析状況や進捗状況など) 整備に当たり支障移転に伴うため、スケジュールを見直した。
	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 地元沿線住民を対象に事業の進捗に合わせて説明会を実施した。
	改善ポイント	(改善が必要なこと、改善の方法など) 用地交渉を円滑に進めるため、岩作地区生活道路整備協議会の分科会リーダーを始め密に連絡を取りながら事業を進めていく。

事業を構成する事務事業①	下川原下山1号線整備事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
(1)	【アクションプラン】 整備延長【累計】	m	見込	—	—	—	80	280
			実績	—				
(2)	用地取得	件	見込	—	2	1	3	—
			実績					
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R2年度(2020))> 事業を実施するために、関係機関との協議を行った。							今後の方向性	拡充

事業を構成する事務事業②	神門前大日1号線道路改良事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
(1)	【アクションプラン】 交差点改良数【単年】	箇所	見込	1	—	—	—	—
			実績	1	—	—	—	—
(2)	用地取得	件	見込	1	—	—	—	—
			実績	1				
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R2年度(2020))> 交差点改良を行い、横断歩道を設置した。							今後の方向性	縮小

事業を構成する事務事業③	浮江隅田2号線外拡幅事業							
	活動指標 (事務事業の具体的な活動の指標)	単位	区分	R2年度 (2020)	R3年度 (2021)	R4年度 (2022)	R5年度 (2023)	R6年度 (2024)
(1)	【アクションプラン】 整備延長【累計】	m	見込	—	—	—	160	—
			実績	—				
(2)	用地取得	件	見込	2	7	—	—	—
			実績	2				
(3)			見込					
			実績					
<備考:活動の概要(R2年度(2020))> 2件の用地を取得した。							今後の方向性	拡充

今後	今後の方向性	(事業の成果を高めるための事務事業の方向性) 狹隘道路整備においては、地域との協働をより強くすべきと感じ、岩作地区生活道路整備協議会の分科会リーダーを始め密に連絡を取り、事業を進めていく。
	中長期の目標	(いつごろまでに事業をどのような状態にしたいか) 令和5年度で東島2号線の道路拡幅工事を完了し、次の整備路線が整次第取りかかる。

内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当による意見 ・事業実施にあたっては、第6次長久手市総合計画の基本構想・基本計画を踏まえるとともに、長久手市みんなでつくるまち条例の趣旨に沿ったものとなるよう留意してください。 ・行政改革指針に係る「民間活力活用」及び地方行政サービス改革の推進に関する留意事項に係る「行政サービスのオープン化・アウトソーシング等の推進」を踏まえ、民間委託の研究・検討を考慮してください。
内部意見への回答	